

---

# SGI ProPack 1.3 for Linux™

## Red Hat® アップグレード時の重要な注意

この情報は、QLogic 1040、1280、または2100 SCSIまたはfiberchannelカードを取り付けたシステムにRed Hat 6.1およびSGI ProPack 1.2 for Linuxをインストールしているお客様を対象にしています。

この注意に関する最新情報については、<http://support.sgi.com/linux/docs/errata-1.3.html>を参照してください。

**警告：**ここで説明している作業を行う前にRed Hat 6.2にアップグレードしないでください。この作業を行わないでアップグレードすると、その後マシンをブートできなくなります。

ProPack 1.2では、SGIからQlogic 1040、1280、2100カード用のドライバが提供されていました。これらのドライバはQlogic社のもので、Red Hatのディストリビューションには含まれていませんでした。Red Hat インストーラはアップグレード時に、これらのドライバをマシンのbootstrapに使用するRAMディスクイメージに取り込もうとします。しかしRed Hat カーネルにはドライバが存在しないため、RAMディスクイメージを作成するスクリプトが失敗してしまいます。

1200、1400、および1450サーバを含む大半のSGIシステムでは、rootディスクがSCSIディスクのため、システムをブートするにはSCSIドライバが必要になります。しかしRed HatスクリプトはRAMディスクイメージを構築できないため、SCSIドライバは利用できません。rootディスクを起動しようとする、カーネルパニックが発生し次のようなメッセージが表示されます。

```
VFS: Cannot open root device "801" or 08:01
Please append a correct "root=" boot option
Kernel panic: VFS : Unable to mount root fs on 08:01
```

### インストール前の対処方法

この問題を解決するには、Red Hat 6.2にアップグレードする前に、次の作業を行ってください。

1. rootとしてログインします。
2. cd /etcと入力します。

3. `cp conf.modules conf.modules.backup` を実行し、オリジナルのバックアップファイルを作成します。
4. `conf.modules` を編集します。「qla1040」、「qla1280」、または「qla2100」を含む行を削除してください。
5. Red Hat 6.2 CD を挿入した後リブートし、アップグレード作業を行います。
6. アップグレードが完了したら、SGI ProPack 1.3 for Linux のインストールを開始する前に、`/etc/conf.modules` ファイルを復元します。
7. `conf.modules.backup` を `conf.modules` に戻す前に、アップグレード時に `/etc/conf.modules` に情報が追加されているか確認してください。ファイルが正しく回復したことを確認してから、SGI ProPack 1.3 for Linux のインストールを開始してください。

## インストール後の対処方法

`conf.modules` を修正しないで Red Hat 6.2 をインストールしてしまった場合は、Red Hat インストーラを再実行してください。

1. Red Hat 6.2 CD を挿入し、マシンをリブートします。
2. Red Hat 6.2 インストーラの初期画面が表示されたら、通常のインストールと同様、使用する言語、キーボードタイプ、マウスの種類などを選択します。
3. インストールメニューから **[Upgrade]** を選択します。
4. **[Package Installation]** 画面が表示されるまで、通常のインストール作業を行います。この画面が表示されパッケージのインストール作業が開始されたら、素早く **Ctrl + Alt + F2** を同時に押してください。
5. `cd /mnt/sysimage/etc/` を実行します。
6. `cp conf.modules conf.modules.backup` を実行します。
7. `../bin/vi conf.modules` を実行します。「qla1040」、「qla1280」、または「qla2100」を含む行をすべて削除してください。
8. **Alt + F7** を同時に押して、元の画面に戻ります。
9. インストールが完了したら、システムをリブートして SGI ProPack 1.3 for Linux のインストール作業を開始してください。

それでもマシンがブートされない場合、またはブート時間が異常に長い場合は、この作業を繰り返してください。